

第27回 KYOの

# あけぼの フェスティバル 2015

THE 27TH KYONO AKEBONO FESTIVAL

～大交流時代! あらゆる世代の知恵と力で 京都創生～

平成27年 11月21日(土) 10:00～15:00

京都テルサ 京都市南区東九条下殿田町70

## 報告書

主催

KYOのあけぼのフェスティバル実行委員会・京都府・京都府男女共同参画センター なら京都  
海外研修KYOのあけぼの会、京都市地域女性連合会、京都商工会議所女性会、京都女性スポーツの会、  
京都府更生保護女性連盟、京都府商工会議所女性会連合会、京都府商工会女性部連合会、  
京都府食生活改善推進員連絡協議会、京都府女性の船「ステップあけぼの」、  
京都府生活研究グループ連絡協議会、(福)京都府母子寡婦福祉連合会、京都府民生児童委員協議会、  
京都府連合婦人会、国際ソロプチミスト京都近郊12クラブ、国際ゾンタ京都 I・II・雅ゾンタクラブ、  
社会環境浄化京都ネットワーク、部落解放同盟京都府連合会女性部、JA京都府女性組織協議会 (五十音順)

# Contents

## 01 プログラム

## 02 フェスティバルレポート

## 04 主催者挨拶

- 京都府知事 山田 啓二
- KYOのあけぼのフェスティバル実行委員長 田中 田鶴子

## 06 来賓祝辞

- 京都府議会議長 植田 喜裕 様

## 07 講演

- スポーツ界で輝く女性講演会  
「バレーボールをとおして学んだこと」
- 元バレーボール全日本代表  
京都府立北嵯峨高等学校教諭 大村 加奈子 様

## 13 実行委員会企画

## 15 ワークショップ

## 22 あけぼのバザール

# 第27回 KYOのあけぼのフェスティバル 2015

## ～大交流時代! あらゆる世代の知恵と力で 京都創生～

京都府では、男女が社会の対等な構成員として、さまざまな活動に参画し、輝くことができる男女共同参画社会をめざして、平成元年から「KYOのあけぼのフェスティバル」を開催しています。

今年度は、「大交流時代! あらゆる世代の知恵と力で 京都創生」をテーマに、オープニングでは、京都府立京都すばる高等学校吹奏楽部の皆さんに迫力ある演奏を披露していただき、スポーツ界で輝く女性講演会では、元バレーボール全日本代表/京都府立北嵯峨高等学校教諭の大村加奈子様「バレーボールをとおして学んだこと」と題してお話をいただきました。

また、ワークショップやバザールでは、実行委員会構成団体、NPO法人、高校生、大学生、地域団体、さらには京都手づくり市等との協働により、多種多様なメニューで男女共同参画の推進や世代間交流、府内各地域の交流やネットワークの拡大を図ることができました。

### プログラム

10:00～10:20 オープニング [京都府立京都すばる高等学校 吹奏楽部]

10:20～11:00 式典 [京都府あけぼの賞表彰式]

11:00～11:50 講演「バレーボールをとおして学んだこと」  
[京都府立北嵯峨高等学校教諭 大村加奈子様]

12:00～15:00 ワークショップ

11:00～15:00 あけぼのバザール



## ★ オープニング

総勢50名の生徒による演奏で、「花は咲く」では会場の多くの方が一緒に歌い、「すばるメドレー」では歌って踊る演奏スタイルで会場がひとつになりました。

演目:ど演歌エクスプレス(杉浦邦弘編曲)／フィンガー5コレクション(金山徹編曲) 他

### 京都府立京都すばる高等学校 吹奏楽部

本年は府代表として、全国高等学校総合文化祭に出場し、文化連盟賞を受賞しました。また、毎年3月に開催する定期演奏会(3回公演)では、約4,300名と多数の府民の方が来場され楽しんでいただいています。

#### 受賞歴・その他

- 吹奏楽コンクール府大会8年連続金賞受賞—そのうち本年を含め府代表として関西大会に3回出場
- マーチングコンテストは関西大会に18年連続で出場—金賞12回、そのうち全国大会2回出場
- アンサンブルコンテストは府大会13年連続金賞—そのうち関西大会には7回出場
- 関西吹奏楽コンクール 銀賞受賞

## ★ 講演

中学校からバレーボールを始め、高等学校、社会人リーグ、そして2度のオリンピック(アテネ・北京)出場の経験から学んだ自分の可能性を引き出すための「気づき」の大切さについてお話しいただきました。

スポーツ界で輝く女性講演会

### 「バレーボールをとおして学んだこと」

元バレーボール全日本代表／京都府立北嵯峨高等学校教諭 **大村 加奈子**様

京都市立梅屋小学校、滋野中学校、府立北嵯峨高校出身。小学5年生時にバレーボールを始め、北嵯峨高校では、春高バレーにおいて同校初のベスト4進出(3位)に貢献。1995年にダイエーオレンジアタッカーズ(現:久光製薬スプリングス)に所属し、Vリーグ優勝・黒鷲大会優勝など多くのタイトルを獲得。また、全日本代表として2度のワールドカップ及びオリンピック(アテネ・北京)に出場。2008年にはVリーグ出場が230試合となり、長期活躍選手として表彰される。2010年4月から母校である北嵯峨高校に赴任し、保健体育教諭として教鞭をとる傍ら、女子バレーボール部において後進の育成に励んでいる。

